

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 29 年 10 月 19 日 (2017.10.19)

【公開番号】特開 2016-71401 (P2016-71401A)
 【公開日】平成 28 年 5 月 9 日 (2016.5.9)
 【年通号数】公開・登録公報 2016-027
 【出願番号】特願 2014-196495 (P2014-196495)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 3/0346 (2013.01)

【F I】

G 0 6 F 3/033 4 2 2

【手続補正書】
 【提出日】平成 29 年 9 月 7 日 (2017.9.7)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 3 1
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 3 1】

画像処理部 4 0 は、制御部 3 0 の制御に従って、画像 I / F 部 1 2 を介して入力される画像データを処理し、光変調装置駆動部 4 6 に画像信号を出力する。画像処理部 4 0 が実行する処理は、3 D (立体) 画像と 2 D (平面) 画像の判別処理、解像度変換処理、フレームレート変換処理、歪み補正処理、デジタルズーム処理、色調補正処理、輝度補正処理等である。画像処理部 4 0 は、制御部 3 0 により指定された処理を実行し、必要に応じて、制御部 3 0 から入力されるパラメータを使用して処理を行う。また、上記のうち複数の処理を組み合わせることも勿論可能である。

画像処理部 4 0 は、フレームメモリー 4 1 に接続されている。画像処理部 4 0 は、画像 I / F 部 1 2 から入力される画像データをフレームメモリー 4 1 に展開して、展開した画像データに対し上記の各種処理を実行する。画像処理部 4 0 は、処理後の画像データをフレームメモリー 4 1 から読み出して、この画像データに対応する R、G、B の画像信号を生成し、光変調装置駆動部 4 6 に出力する。

光変調装置駆動部 4 6 は、光変調装置 2 2 の液晶パネルに接続される。光変調装置駆動部 4 6 は、画像処理部 4 0 から入力される画像信号に基づいて液晶パネルを駆動し、各液晶パネルに画像を描画する。